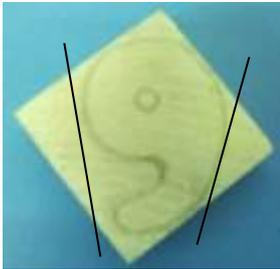


プログラム名	まが玉作り		時間	2.5～3時間
ねらい	1 豊かな創造性を養うとともに、手作りの喜びを味わう。 2 少年自然の家での活動の思い出とする。			
内容	蠟石を使って自分にあったオリジナルのまが玉飾りを製作する。			
対象	小学生以上	活動形態	個人	
活動可能人数	100名以内	料金	1人250円	
団体で準備する物	個人・・・軍手, マスク 団体・・・なし			
自然の家で準備できる物	蠟石, ひも, のこぎり, ドリル, 下敷き用板, 紙やすり2種類(粗目, 細目) たらい, 布, えんぴつ, つまようじ			
活動の流れ	1 集合 ・指定された場所に集合(入所時に確認) ・参加人員と健康状態の把握 2 事前指導【自然の家職員 約15分】 ・道具の準備 ・説明および諸注意 実施方法, 安全, マナー 等 3 活動 ①蠟石に鉛筆でまが玉の下絵を描く(書き直しはやすりで消す) ○できるだけ大きく描く ②下敷き用板の上でのこぎりで削る ○いらぬ部分二か所のみとする ③紙やすり(粗目)で削る ○カーブが急な部分を削る際は, 鉛筆等に紙やすりを巻き付けてこするか, 机の角などにやすりを置いて削る ④中心を決めてドリルで穴を開ける ○必ず下敷き用板を使用し石をおさえてもらい開けること ⑤たらいの水につけながら紙やすり(細目)で磨く ⑥布で水気をふき取る ⑦ひもをつけてできあがり ○穴にひもが通らないときは, ようじを使う ⑧片付け ○机の上の粉や地面に落ちた粉の片付け・清掃を行う ○ごみの回収をする(紙やすり・粉等) ○使用した用具は一か所にまとめる 4 事後指導(各団体 約5分) ・人員確認および借用物の確認と返納		  	
留意点	1 蠟石は割れやすいので固いところに落とさない 2 のこぎりやドリルを使うときは, 必ず下敷き板を使用し扱いには十分注意を払う 3 削った粉は, きれいに片付ける 4 創作活動であるため, 十分な時間の確保が必要			
引率者の役割	のこぎり・ドリル使用時の観察・支援, 用具の管理			

